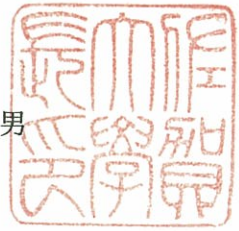


佐賀統合大学（仮称）設置計画書

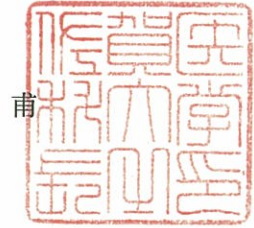
平成14年7月31日

文部科学大臣 殿

佐賀大学長
上原 春 男



佐賀医科大学長
杉 森



このたび、佐賀大学及び佐賀医科大学を統合し、佐賀統合大学（仮称）を設置したいので、別紙設置計画書を提出します。

設置構想の概要

(別紙5)

区分	大学設置		開設予定年度		平成15年度		
名称	佐賀統合大学(仮称)			平成15年度			
位置	佐賀県						
学部・学科名		入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	備考	
学部 学科名・ 入学定員等	文化教育学部 (英訳名 : Faculty of Culture and Education)		人	年次	人	人	
				3	20	40	
	学校教育課程 (英訳名 : Course of School Education)		90			360	学士(学校教育)
	国際文化課程 (英訳名 : Course of International Culture)		60			240	学士(国際文化)
	人間環境課程 (英訳名 : Course of Human Life and Environment)		60			240	学士(人間環境, 健康福祉・ｽﾎﾟｰﾂ)
	美術・工芸課程 (英訳名 : Course of Arts and Crafts)		30			120	学士(美術・工芸)
	計		240		20	1,000	
	経済学部 (英訳名 : Faculty of Economics)						
	経済システム課程 (英訳名 : Department of Economic Systems)		140			560	学士(経済学)
	経営・法律課程 (英訳名 : Department of Business and Law)		135			540	学士(経済学)
	計		275			1,100	
	医学部 (英訳名 : Faculty of Medicine)						
	医学科 (英訳名 : Institute of Medicine)		95			570	学士(医学)
	看護学科 (英訳名 : Institute of Nursing)		60	3	10	260	学士(看護学)
	計		155		10	830	
	理工学部 (英訳名 : Faculty of Science and Engineering)			3	20	40	
	数理科学科 (英訳名 : Department of Mathematics)		30			120	学士(理学)
	物理科学科 (英訳名 : Department of Physics)		40			160	学士(理学)
	知能情報システム学科 (英訳名 : Department of Information Science)		60			240	学士(理学)
	機能物質化学科 (英訳名 : Department of Chemistry and Applied Chemistry)		90			360	学士(理学)
機械システム工学科 (英訳名 : Department of Mechanical Engineering)		90			360	学士(工学)	
電気電子工学科 (英訳名 : Department of Electrical and Electronic Engineering)		90			360	学士(工学)	
都市工学科 (英訳名 : Department of Civil Engineering)		90			360	学士(工学)	
計		490		20	2,000		
農学部 (英訳名 : Faculty of Agriculture)			3	10	20		
生物生産学科 (英訳名 : Department of Agricultural Sciences)		65			260	学士(農学)	
応用生物科学科 (英訳名 : Department of Applied Biological Sciences)		80			320	学士(農学)	
計		145		10	600		
総計		1,305		60	5,530		
教育学研究科 (英訳名 : Graduate School of Education)							
修士課程	学校教育専攻 (英訳名 : Department of School Education)	6			12	修士(教育学)	
	教科教育専攻 (英訳名 : Department of Curriculum Studies)	33			66	修士(教育学)	
計		39			78		

学部・学科名		入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	備考
経済学研究科 (英訳名 : Graduate School of Economics)						
修士課程	金融・経済政策専攻 (英訳名 : Department of Finance and Economic Policy)	4		8	修士 (経済学)	
	企業経営専攻 (英訳名 : Department of Business Management)	4		8	修士 (経済学)	
計		8		16		
医学系研究科 (英訳名 : Graduate School of Medical Science)						
博士課程	機能形態系専攻 (英訳名 : Program of Functional Anatomy and Pathology)	13		52	博士 (医学)	
	生体制御系専攻 (英訳名 : Program of Bioregulation)	14		56	博士 (医学)	
	生態系専攻 (英訳名 : Program of Human Ecology)	3		12	博士 (医学)	
計		30		120		
修士課程	医科学専攻 (英訳名 : Program of Medical Science)	15		30	修士 (医科学)	
	看護学専攻 (英訳名 : Program of Nursing)	16		32	修士 (看護学)	
計		31		62		
合計		61		182		
工学系研究科 (英訳名 : Graduate School of Science and Engineering)						
博士前期課程	機能物質化学専攻 (英訳名 : Department of Chemistry and Applied Chemistry)	18		36	修士 (理学)	
	物理学専攻 (英訳名 : Department of Physics)	16		32	修士 (理学)	
	機械システム工学専攻 (英訳名 : Department of Mechanical Engineering)	27		54	修士 (工学)	
	電気電子工学専攻 (英訳名 : Department of Electrical and Electronic Engineering)	24		48	修士 (工学)	
	知能情報システム学専攻 (英訳名 : Department of Information Science)	10		20	修士 (理学)	
	数理科学専攻 (英訳名 : Department of Mathematics)	14		28	修士 (理学)	
	都市工学専攻 (英訳名 : Department of Civil Engineering)	27		54	修士 (工学)	
	循環物質工学専攻 (英訳名 : Department of Ecomaterial Science and Engineering)	18		36	修士 (工学)	
	生体機能システム制御工学専攻 (英訳名 : Department of Advanced Systems Control)	32		64	修士 (学術, 理学, 工学)	
	計		186		372	
博士後期課程	エネルギー物質科学専攻 (英訳名 : Department of Energy and Materials Science)	9		27	博士 (学術, 理学, 工学)	
	システム生産科学専攻 (英訳名 : Department of Engineering Systems and Technology)	7		21	博士 (学術, 理学, 工学)	
	生体機能システム制御工学専攻 (英訳名 : Department of Advanced Systems Control)	14		42	博士 (学術, 理学, 工学)	
計		30		90		
合計		216		462		
農学研究科 (英訳名 : Graduate school of Agriculture)						
修士課程	生物生産学専攻 (英訳名 : Department of Agricultural Sciences)	20		40	修士 (農学)	
	応用生物科学専攻 (英訳名 : Department of Applied Biological Sciences)	30		60	修士 (農学)	
計		50		100		
総計		374		838		
総合計		1,679	60	6,368		

学部学科名・入学定員等

佐賀大学と佐賀医科大学とを統合して佐賀統合大学（仮称）を設置する必要性等

1 佐賀大学及び佐賀医科大学の沿革

佐賀大学は、昭和24年5月文理学部及び教育学部の2学部からなる新制大学として発足。昭和30年に農学部の設置、昭和41年に文理学部が経済学部、理工学部及び教養部に改組された。さらに、平成8年10月に教養部を廃止し、教育学部の改組により文化教育学部を設置し現在に至っており、大学院は、教育学研究科、経済学研究科、工学系研究科、農学研究科を擁している。また、佐賀医科大学は、昭和51年10月に医科系の単科大学として開学。平成5年4月に看護学科を設置し、現在は医学科、看護学科の2学科、611床の附属病院からなっている。大学院は、平成9年4月に医学研究科を医学系研究科に改称し、看護学専攻を増設し現在に至っている。

2 統合の必要性

- (1) 佐賀大学、佐賀医科大学は、地域に基盤を置く地方の国立大学として、高度の学術的研究、深い専門知識を有する国際的人材の育成及び医療を通じた学術文化の進展並びに地域の発展に多大な寄与をしてきた。
- (2) 一方、競争的環境への適応、個性化への対応、人的・物的・知的資源の有効活用の必要性が増大しており、両大学を統合することによって、知的・人的ネットワークを総合化し、国際社会に視野を広げた「アジアに開かれた総合大学」を目指し、知的文化拠点、教育研究拠点として地域及び社会の発展に貢献していく必要がある。

3 統合によって期待される効果

(1) 教育機能強化

教養教育及び専門教育の拡充により21世紀の国際社会に生き、切り拓いていくフロンティア精神を持つ有為な人材を育成することができる。

(2) 新しい学問領域の創出

文化教育・経済・医・看護・理工・農などに関わる多様な学問分野の相互補完性を生かしつつ、新しい学際的、先端的な学問領域の創出が可能になる。

(3) アジアに開かれた総合大学

アジア諸国の大学・大学院・研究所などとの教育研究の相互交流を一段と活発化して「アジア九州・佐賀」を結ぶ大学・教員・学生間の交流を積極的に推進することができる。

(4) 知的文化拠点・教育研究拠点

教育研究の質的向上と地域社会の知的拠点としての基盤強化を図り、さらに、産・官・学・民を連携するネットワークセンターとしての大学づくりが可能になる。

(5) 地域貢献・社会貢献

地域社会が抱える教育・医療・健康・福祉・環境・経済・産業などの諸問題に意欲的に取り組み、地域に基盤をおいた総合的な社会貢献を果たすことができる。

4 大学改革の一環としての統合

統合するにあたって両大学は、人的・物的・知的資源の有効活用、効果的補完による教育研究機能の高度化、全学的視野に立脚した資源の戦略的有効活用による経営並びにスケールメリットの確保などを目指すため、次の改革を進める。

(1) 教養教育機能強化のためのカリキュラムのさらなる精選化と実施体制の拡充

(2) 新しい学問領域の創出による大学院教育の機能の拡充、改組及び独立研究科の設置を計画

(3) 教育研究の質的向上と地域社会における知的拠点形成と地域貢献を目指した教育研究組織の改組・再編

(4) 地域連携強化の一環としての学内共同教育研究施設の新設及び改組

(5) 重複する組織の整理

(6) 管理運営体制の整備・充実

(7) 事務組織の再編・効率化

これらのことから、佐賀大学と佐賀医科大学では、それぞれの大学が擁する文化教育学部、経済学部、理工学部、農学部及び医学科等の基本を変更することなく、平成15年10月に統合し、新たに佐賀統合大学（仮称）を設置したい。

教育課程編成の考え方・特色

教育課程編成の考え方・特色

佐賀統合大学（仮称）の学部等については、統合前の教育理念を引き継いで展開することから、従来の各学部等の専門科目に係るカリキュラムは基本的に変更しない。

1 各学部の教育理念について

(1) 文化教育学部は、国際化、情報化、高齢化の進む今日の社会状況の中で、新しい社会と文化の創造という問題と、それを担う人材を養成する。

(2) 経済学部では、市民として幅広い教養と経済社会に対する専門知識を備えており、さらに実践的な問題解決能力も兼ね備えることができる人材を養成する。

(3) 医学部では、教育・研究・診療の三つの使命を一体として推進することによって、社会の要請に応えうる良い医療人を育成し、もって医学・看護学の発展並びに地域包括医療の向上を担う人材を養成する。

(4) 理工学部では、理学系と工学系が同一学部にあるという特色を最大限に発揮し、科学と技術の融合による基礎科学とハイテクノロジーの推進を旗印に、意欲的な研究とユニークな教育を行い、「理工融合」により21世紀の科学技術の未来を担う技術者を養成する。

(5) 農学部では、食糧・生命・環境・情報・社会に関連する諸科学の基礎から応用及び総合科学としての農学を学び、人間社会の持続的な発展に貢献できる豊かな教養と深い専門知識を有する学生を養成する。

2 教養教育について

(1) 基本的な考え方

- ① 佐賀大学では、教養教育については「全学教育センター」を設置し、全教員が教養教育の授業を担当するいわゆる「全学出勤方式」を採用してきた。一方佐賀医科大学では、医学部の担当教員により一般教育を担当してきた。両大学が統合して設置する新大学の教養教育は、教養教育の責任と義務・権利は全学の教員に等しく在るという観点から、全ての教員は、自らの学問分野に応じた何れかの部会に登録（いわゆる「全学登録方式」）し、統合を契機に設置を予定している高等教育開発センター（仮称）の下に置く教養教育運営機構（仮称）の要請により教養教育科目を担当する。
- ② 新大学の教育理念に基づいた教養教育の内容、方法等の企画・立案と実施内容の見直し・改善を検討する機関として、副学長が主宰する大学教育委員会を置く。構成は、教育担当副学長、学部長、学部教務委員長、高等教育開発センター（仮称）専任教員及び学長指名の教員若干人とする。
- ③ 教養教育を実施、運営する機関として高等教育開発センター（仮称）に教養教育運営機構（仮称）を置く。運営機構は、副センター長、専任教員3人及び併任教員若干人、教養教育担当の各部会20人で構成し、予算、広報、評価等の業務を分担しながら緊密な教養教育の運用を図る。

(2) カリキュラム

教養教育は、各学部で行われる4年あるいは6年一貫教育カリキュラムを通して実践される。したがって、教養教育科目と専門教育科目の厳密な境界は無いが、カリキュラム編成上、大学入門科目、主題科目、共通基礎教育科目を全学部共通の「教養教育科目」として扱う。この区分は、佐賀大学で実施されている現行の全学教育科目を基に、統合のメリットを発揮する形である。統合後の新大学における教育科目は、全学部とも、教養教育科目と専門教育科目で編成する。さらに、高等教育開発センター（仮称）の設置により、教養教育の内容についての企画、立案、実行が効果的に進める。

(3) 特色

① 多彩な授業科目の展開

佐賀大学における教養教育に関する短期的な大幅変更はないが、主題分野が増やされることにより学生の受講の選択肢が広がり、多様な教養を身につけることができる。特に従来開講されていなかった医療に関する科目の新規開講は、学生にとって有益な教養として育まれると期待される。また、専門分野に近い教員間で教育方法の検討が行われる場合、現在より多数の教員で検討されることになり、内容の濃い教養教育を行うことが可能となる。佐賀医科大学での統合後のカリキュラムでは、主題科目を導入することにより、現行の人文・社会科学系教育の弱点を補い、さらに幅広い分野の教養教育科目を学ぶ機会を学生に提供できることになる。専門教育カリキュラムの都合上、主題科目の履修期間は1年次前後期と2年次前期に限られるが、主題科目で得たものを基に、その後の総合教育カリキュラムを通して、さらに教養が培われていくことが期待される。

② 新しい教養科目による専門科目への波及効果

統合後の新大学では、佐賀で学ぶ学生のアイデンティティを高め、地に足がついた教養を培うために、第7番目の主題分野として「地域と文明」のカテゴリーを新設する。この主題科目では、地域の文物・事象を素材にして、学生が自ら課題に取り組む「問題解決型」の授業を展開する。佐賀および近隣諸外国の風土に根ざした、文化、社会、経済、教育、科学、医療、環境などが教育素材となる。授業担当者には、新大学のスタッフに加えて、地域で活躍する郷土史家や自然研究者等を講師に迎える。問題解決型授業の有効性は、佐賀大学の市民参加型の教養特別講義「佐賀環境フォーラム」や佐賀医科大学の問題立脚型少人数グループ学習（PBLチュートリアル教育）で実証されている。他の主題科目においても、開講される授業科目が増えて、学生の科目選択幅が広がり、内容が充実する。

③ 統合により期待される効果

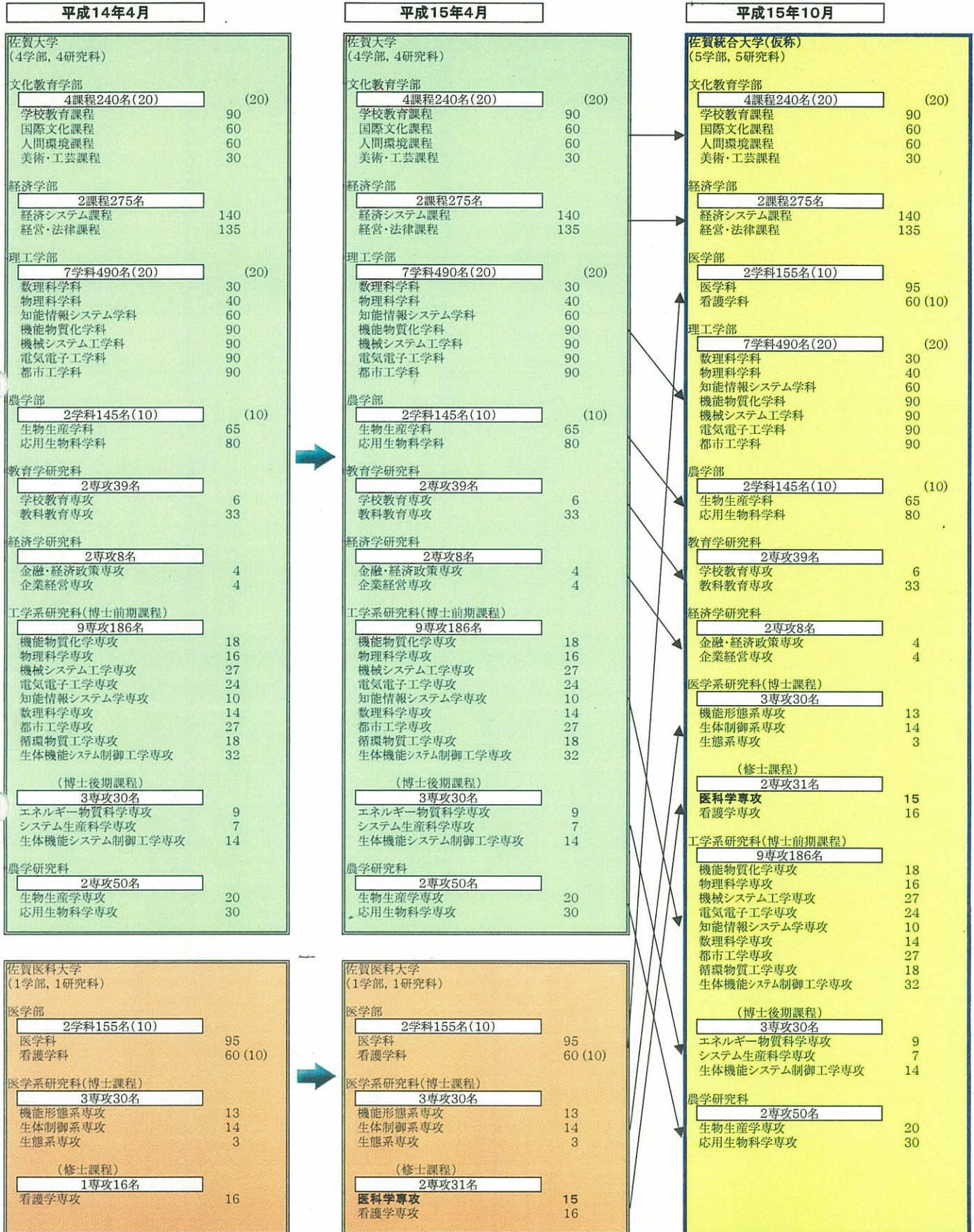
統合により期待される効果には、「統合によって初めて可能になる効果」と「新規でないが、統合を契機に改善に弾みがつく効果」がある。前者に属する効果としては、医学部から他学部への転学部および逆方向の転学部が可能になることである。このことにより、学生の学習意欲の向上と適性に応じた専門の学習が可能になる。主題科目として開講される授業科目の広がりや充実、異なる学問分野による相互補完性の向上、等も統合によって可能になる。教育面における統合の効果は、教育に対する教員の意識改革を含めて、後者に属する効果が大きく、またその効果を大きくしなければならぬ。統合後の新大学は5学部になるが、5学部以上ある大学は多数あるから、それを超える「効果」が出るようにしなければならぬ。また、佐賀に立地することのメリットを十分に発揮することが肝要である。

佐賀統合大学(仮称)学部等教育組織概念図

(「佐賀大学」と「佐賀医科大学」の統合による佐賀統合大学(仮称)の設置)

現 状

設 置



注 1. 表中の課程, 学科, 専攻等に記載する数字は, 入学定員を示す。
 2. ()は, 3年次編入学定員を示し, 外数。
 3. 平成15年4月改組(医学系研究科)をゴシックで示す。